

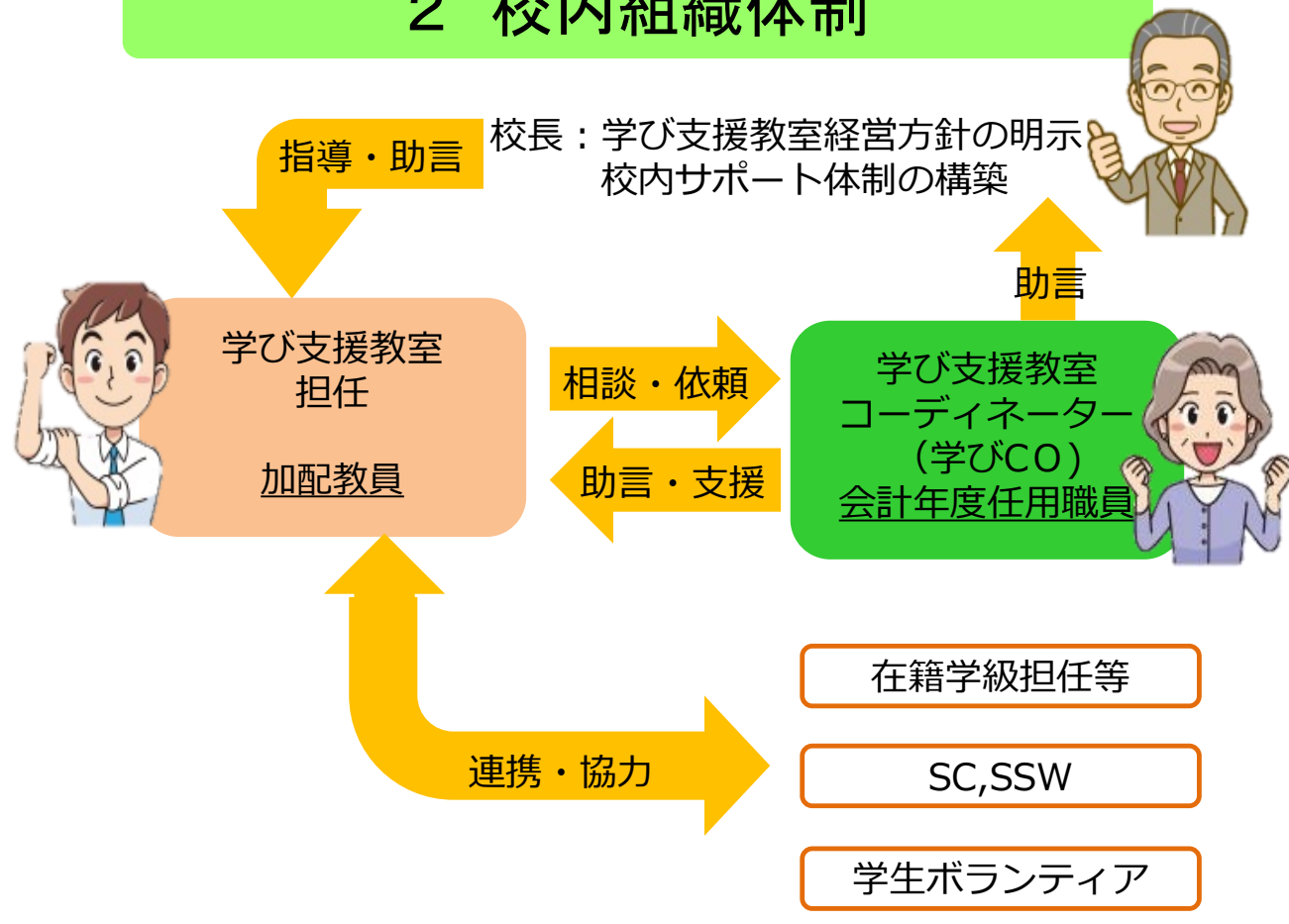
令和5年度学び支援教室支援事業

義務教育課

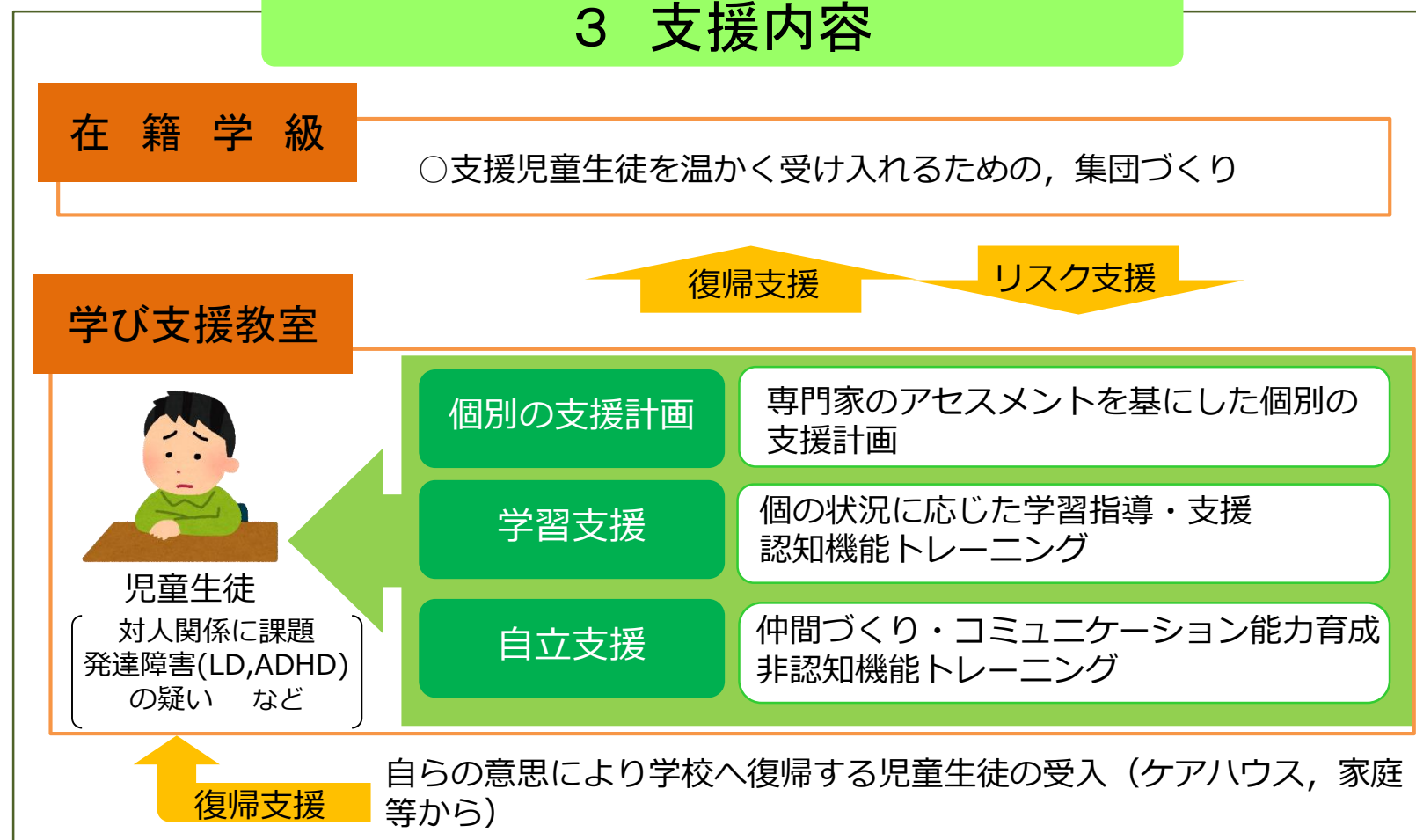
1 現状と課題

登校に不安を抱えている児童生徒
教室での学習や集団活動に不安を抱えている児童生徒 } 増加 ⇒ 安心して生活できる校内環境の整備 学習支援と自立支援の充実

2 校内組織体制



3 支援内容



4 令和4年度に見られた効果とその要因

出席率の上昇

R3年度→R4年度

小学校 35%→47%

中学校 28%→37%

※学び支援教室を利用した欠席90日以上の子供生徒

○専門的知見（特別支援教育・認知機能トレーニング等）に基づく適切な指導

○学び支援教室に対する校内のサポート体制の確立

コーディネーターによる適切な指導・アドバイスが効果を発揮

○R5 学び支援教室支援事業
実践校 24市町(38校)
白石市 蔵王町 角田市 大河原町
柴田町 丸森町 塩竈市 利府町
多賀城市 七ヶ浜町 名取市 岩沼市
亶理町 山元町 大和町 富谷市
大崎市 加美町 栗原市 石巻市
女川町 登米市 気仙沼市 南三陸町

○R5 研修会を6回、連絡会議を2回実施

※令和5年度、別室登校等児童生徒支援事業（新規）として、別室を設置して学習支援等を行う学校に対し、市町村教育委員会の要請により県全体で30名程度の支援員を派遣。